年間授業計画　新様式例

# 高等学校 令和５年度（２学年用） 教科 保健体育科・保健

教　科：　保健体育　　科　目：保健　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　6 組

教科担当者：1,4組　徳永　光多　2組　吉田　浩二　3,5組　郡　茂登子　6組　洞口　雄介

使用教科書：（ 大修館書店　「新高等保健体育」　）

教科　の目標：体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けてた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康の保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成すること

【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて試行し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯を通じて他者の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目の目標：保健の考え方を働かせ、合理的・計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する。

| 【知識及び技能】 | 【思考力、判断力、表現力等】 | 【学びに向かう力、人間性等】 |
|---|---|---|
| 個人及び社会生活における健康・安全についての理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。 | 健康についての自他や社会的課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える能力を養う。 | 生涯を通じて自他の健康保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活態度を養う。 |

| | 単元の具体的な指導目標 | 指導項目・内容 | 評価規準 | 知 | 思 | 態 | 配当時数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1学期 | 単元（3）生涯を通じる健康<br>【知識及び技能】<br>生涯を通じる健康について理解を深めること。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>生涯を通じる健康に関して、疾病のリスクの軽減や生活の質の向上などと解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>生涯を通じて自他の健康保持増進やそれを支える環境つくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むために学習に主体的に取り組もうとする。 | ・指導事項<br>①思春期と健康<br>②性意識の変化と性行動の選択<br>③結婚生活と健康<br>④妊娠・出産と健康<br><br>・教材　新高等保健体育ノート | 【知識及び技能】<br>教科書の学習課題を理解し、重要事項についてワークに解答したり、教員の発問に答えている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>自主的に音読、調べ学習、積極的な発言、教え合おうとしている。 | ○ | | ○ | 8 |
| | 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| 2学期 | 単元（3）生涯を通じる健康<br>【知識及び技能】<br>生涯を通じる健康について理解を深めること。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>生涯を通じる健康に関して、疾病のリスクの軽減や生活の質の向上などと解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>生涯を通じて自他の健康保持増進やそれを支える環境つくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むために学習に主体的に取り組もうとする。 | ・指導事項<br>⑤家族計画<br>⑥加齢と健康<br>⑦高齢社会に対応した取り組み<br>⑧働くことと健康<br>⑨労働災害の防止<br>⑩働く人の健康づくり<br><br>・教材　新高等保健体育ノート | 【知識及び技能】<br>教科書の学習課題を理解し、重要事項についてワークに解答したり、教員の発問に答えている。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>自主的に音読、調べ学習、積極的な発言、教え合おうとしている。 | ○ | | ○ | 18 |
| | 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| 3学期 | 単元（4）健康を支える環境づくり<br>【知識及び技能】<br>健康を支える環境づくりについて理解を深めること。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>健康を支える環境づくりについて、疾病のリスクの軽減や生活の質の向上などと解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明することができる。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>生涯を通じて自他の健康保持増進やそれを支える環境つくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むために学習に主体的に取り組もうとする。 | ・指導事項<br>①大気汚染と健康<br>②水質汚濁・土壌汚染と健康<br>③健康被害を防ぐための環境対策<br>④環境衛生に関わる活動<br>⑤食品の安全性と健康<br><br>・教材　新高等保健体育ノート | 【知識及び技能】教科書の学習課題を理解し、重要事項についてワークに解答したり、教員の発問に答えている。<br>【思考力・判断力・表現力等】教科書で得た知識から、自分なりの考えを文章で書く、発表している。 | ○ | ○ | | 6 |
| | 定期考査 | | | ○ | ○ | | 1 |
| | | | | | | 合計 | 35 |